



東京毎日新聞
社団法人東京毎日新聞社
発行所 東京都千代田区千代田

天候予報
今晩は北西の風
明日は南西の風
天気次第に悪く

輝やく金色の優品
稀らしいコケを發見

天然記念物に指定?
長野縣下に僅かに一ヶ所のもの
葉が黄銅色の周囲には
金色をした發光體がある

山村田人の黄金境

一那農會技手
の手に依り天
然記念物?が
發見された地方
の話題を賑は
してゐる

山腹一帯に密生
言語に絶する美觀

發見者昂奮して語る
右に就いて發見者の柴田
技手は語る

原料不足に
加工者悲鳴

皮肉な現象の
鱒景氣が氾濫
石城沿岸の鱒漁は日毎に
豊漁の度を加へてゐる

農産物品評會
三村農會聯合外
各地に夫々開催

田人、上野野、入野野三
村農會聯合農産物品評會
は二十一日から二十四日

町村長會の記念日、町
村長石城會では栃木縣
町村長會囑託事務官澤澤

魚收倉庫
新設

江中ノ作港で
江中町中之作港では同港
水場魚類の保管倉庫を新

納税の
浪花節

兒童が感動
平野第一、第二の各
小學校は納税デー三日目

好間村の横槍で
紛糾の愛谷江問題

結局、二百年前の記録で
好間村では過般平町南町
裏を貫流してゐる愛谷江

人生の光を
求めよ

格好のテンセン煙草
兩切「光」本日發賣
人生の光を求めよ!のモットーで出来た新

福陽美展
入賞作決定

既報此展第三小學校に
開催された第九回福陽美
術會展覧會の出品品

神谷村會
決定

助役
神谷村の助役並に収入助
決定村會は廿四日開き

箱根地方見學
午後三時大東京を後に
小田原駅に下車、夕刻

寒空の田圃中に
半天着の變死体

呑み明かし泥酔の場句凍死
平野新川以南田圃中に本
廿五日午前九時頃五十

職工が盗む
ヤスリ十丁

警備隊大支隊原宿署職工
神林常太郎(三)は本月初
旬頃から南町入山アヌ

好間側敗退か
好間側敗退か

収入後村議佐藤長壽郎
氏が夫々昇格した、向現
村長片倉爲義氏滿期に依

雑貨店の怪盗
一物も得ず遁走

捕はれて餘罪自白
赤井村大字赤井寺常住品
川白蓮工務場夫野郎

季節向きの編物
來月平町で講習

平野町ハシモトヤ米店
は十二月一日から五日
まで東京の大日本編物

炭礦の白鼠
湯本

町大字湯本入山炭礦湯本
地内の岩石崩落工事は工
費二千圓で施行中だつた

右足を骨折
誤つて轢く
右足を骨折
誤つて轢く

谷川瀨演習
三年生約百名は今二十五

日佐藤副團長及び藤原
教官指揮の下に谷川瀨山
方面で野外演習を行った

賭博正式裁判
大量求人

平野新川町三三無職佐藤
友吉(三)赤井村大字高萩
字家の前三五五五五五

無理の東京
列車を消滅

勝チフスと判明
江中町五〇海産物商小泉
五郎(四)男實千代(三)は去

難波醫院
電話五〇二番

平野町新川端
電話五〇二番
△婦人 三十才前後 給
△婦人 二十才前後 給

各地竣功検査
誤つて轢く

山田村大字之内字新野
自動車車輪木十郎方運
轉手鈴木又雄(三)は二十

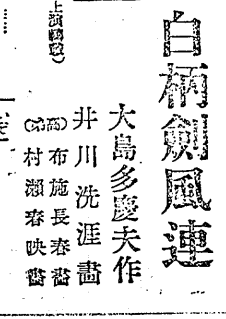
山田村大字之内字新野
自動車車輪木十郎方運
轉手鈴木又雄(三)は二十

白柄劍風連
大島多慶夫作

井川洗涯書
村瀬春映書
(以上上野演習)

品自慢と
正直な値段

フタバ商會
平野町新川端
電話五〇二番



白柄劍風連
大島多慶夫作

Main body of text containing various news items, advertisements, and local reports. Includes sections like 'Seasonal Knitting', 'Right Foot Fracture', 'Mistakenly Hit', 'Right Foot Fracture', 'Mistakenly Hit', 'Right Foot Fracture', 'Mistakenly Hit'.

